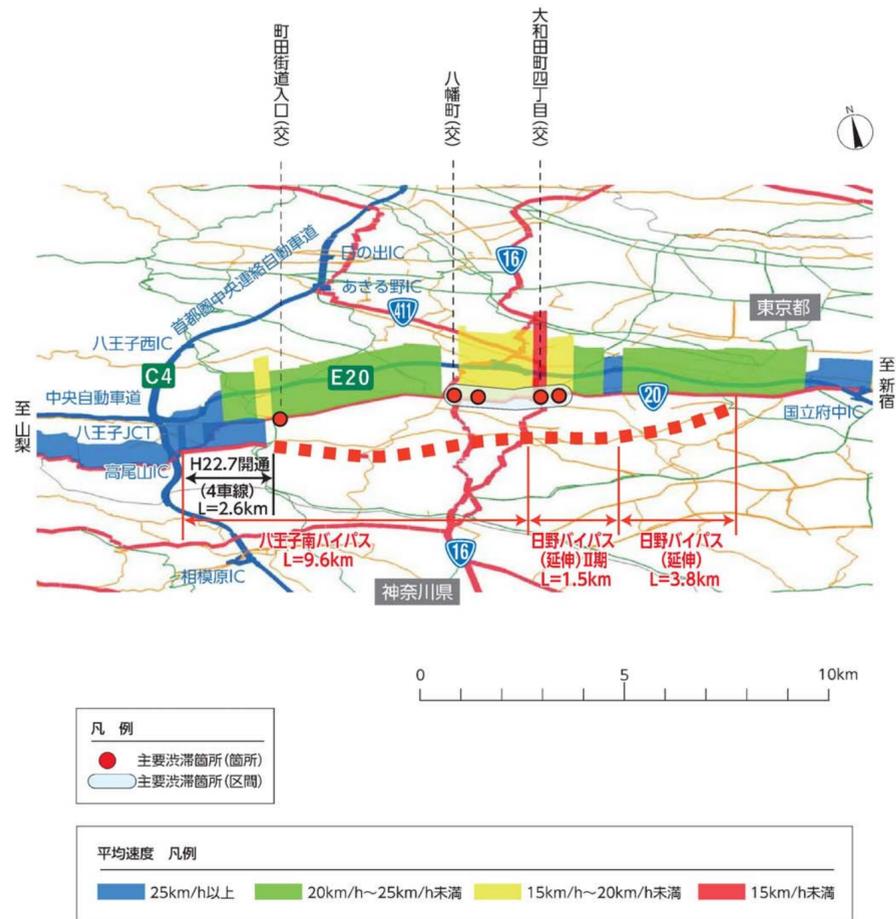


国道20号の渋滞状況及び平均旅行速度



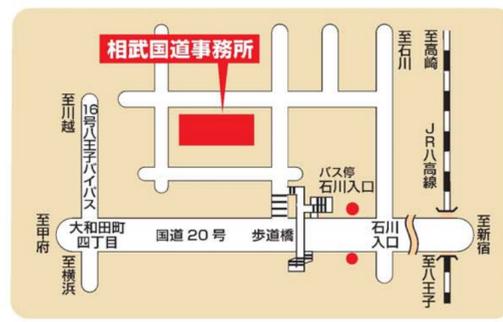
【データ】民間プローブ(H28.9~H28.10平日12時間平均)



事業の流れ

- 計画から完成まで—
- 新規事業化** 直轄事業による新規事業化
- 測量・地質調査説明** 設計に必要な測量、地質調査の内容を説明します。
- 基準点測量** 中心線測量のための基準となる測量です。 **地質調査** ボーリングや弾性波探査等により地質状況を把握します。
- 中心線測量** 道路の中心点(中心杭)を現地に設置します。
- 縦断測量** 中心杭の高さを測ります。
- 横断測量** 中心杭毎に道路の横断方向の高さを測ります。
- 道路設計** 実施した測量、地質調査に基づき設計図を作ります。
- 設計説明** 設計図を基に説明をします。道路に必要な用地幅がわかります。
- 用地幅杭設置測量** 道路に必要な幅を現地に示します。
- 用地測量・調査** 土地や建物の調査を行います。用地の境界を確かめるため、立ち会いをお願いします。
- 用地補償説明・用地協議** 用地補償等の説明を行い、協議をして契約・支払を行います。
- 工事説明** 工事の実施方法、工事期間中の交通処理等の説明を行います。
- 工事**
- 完成(供用)**

国土交通省 関東地方整備局
相武国道事務所
 〒192-0045 東京都八王子市大和田町4-3-13
<http://www.ktr.mlit.go.jp/sobu/>
 計画・設計に関するお問い合わせは
 ▶ 計画課 TEL:042-643-2010
 用地に関するお問い合わせは
 ▶ 用地第一課 TEL:042-643-2004
 ▶ 用地第二課 TEL:042-643-2005
 工事に関するお問い合わせは
 ▶ 工務課 TEL:042-643-2006



国道20号 日野バイパス(延伸) 日野バイパス(延伸)Ⅱ期 八王子南バイパス



国土交通省 相武国道事務所

道路状況

東西交通の不足によって交通混雑等が起きています。

現在の国道20号は、江戸時代から「甲州街道」の通称で呼ばれ、産業や経済の発展に重要な役割を果たしています。ところが、近年では、みなさんの移動の手段が自動車に大きく依存している事や、八王子市・日野市中心部を通る東西方向の幹線道路が国道20号、北野街道のみと不足している事などから、各所で交通混雑や沿道環境への影響が懸念されています。

こうした事態に対処するため、相武国道事務所では国道20号のバイパス整備を進めており、多摩地域の交通環境の改善を目指しています。



国道20号(八王子市八日町付近)



国道20号(八王子市大和田町4丁目付近)

バイパスができると

八王子市・日野市の東西交通が強化され地域が活性化されます

バイパスが完成(供用)することで、周辺地域の渋滞緩和などによる交通の円滑化、地域の安全性向上が図られます。

また、圏央道高尾山ICと結ばれることにより、交通ネットワークの拡大や地域の活性化が期待されます。

交通の円滑化
 国道20号や北野街道の交通量が減少し、交通の円滑化が図られます。

地域の安全性の向上
 幹線道路から生活道路に入り込む車が減るなど、地域の安全性が向上します。

災害時の交通ネットワーク強化
 災害時等には緊急車両の通路として機能するなど交通ネットワークの強化が図られます。
 圏央道とも連携し災害時の広域的な輸送体制を実現します。

地域の活性化
 圏央道との接続により、行動範囲の拡大と移動時間の短縮が図られます。周辺地域との交流が活発になり、地域の活性化に貢献します。

バイパス開通時のイメージ



